

「実践力向上シリーズ」のねらいと期待

大分大学大学院教育学研究科

(元つくば中央研修センター長)

教授 清國 祐二



独立行政法人教職員支援機構

目次

- 1 「実践力向上シリーズ」新設について
- 2 「すぐに役立つ研修」とは
- 3 「学校のミッション」とは何か
- 4 視聴に際して

1 「実践力向上シリーズ」新設について

計 **150本** 以上の
動画を配信中

20分で学べる！校内研修にも活用できる！

オンライン講座 校内研修シリーズを配信中

新学習指導要領に対応した学習評価／ICT教育／学校における感染症対策／情報モラル／
小学校における外国語教育／地域連携／いじめ問題／不登校支援／児童虐待／
カリキュラム・マネジメント／学校組織マネジメント／特別支援教育／道徳教育／コーチング

累計再生回数
200万回 以上！

> もっと読む

1 「実践力向上シリーズ」新設について



教職員の学び応援ページ

～教職員支援コンテンツ特設ページ～



▶ もっと読む

1 「実践力向上シリーズ」新設について



1 「実践力向上シリーズ」新設について

学校・教職員を取り巻く環境の変化

- ・ 学習指導要領の改訂
- ・ コロナ禍における教育活動
- ・ GIGAスクールによる学校のICT化 など

→ 新たな課題への対応に迫られている・・・

一方で、「働き方改革」や「教職の魅力化」

【教職員の実態や切実な要望に応えるため】

機構のミッションを踏まえつつ、

「実践力向上シリーズ」を企画し、提供する

2 「すぐに役立つ研修」とは

「実践力向上」のニュアンス

…今日、明日にでも役立つ知識・技術（ノウハウ）

↓ ↓ ↓ ↓
本来「手段」のはずが「目的」に置き換わる傾向

「高い山を築くには広い裾野が必要」



← 「実践力向上シリーズ」での学びを通して

3 「学校のミッション（＝社会的使命）」とは何か

「教育基本法」

（第一条）教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。（教育の目的）

「学習指導要領」

より良い学校教育を通じてより良い社会を創る

「OECD 2030年に向けた学習枠組」

個人、コミュニティ、そして地球のウェルビーイングの上に一人一人が全人的な成長と潜在能力を開花させる

所在する地域の課題

それらの課題を踏まえた、固有のミッションも存在する

4 視聴に際して

「学校のミッション」や「教育目標」に基づき

「知識・技術」「ノウハウ・ハウツー」は
「児童生徒の学び」に適正であるかどうか？
「個別最適な学び」と「協働的な学び」
を達成するために有効であるか？



教職員の協働を引き出せるか

“なぜ有効なのか” “何が有効なのか”

“何が課題であるか” “改善点はないか”

学校文化・教職員文化の再生へ

「実践力向上シリーズ」のねらいと期待

大分大学大学院教育学研究科

教授 清國 祐二



独立行政法人教職員支援機構